

# 平成30年度 事業報告書

自 平成30年 4月 1日  
至 平成31年 3月31日

学校法人 尚美学園

## 目 次

	頁
I 法人の概況	
1. 設置する学校・学部・学科等	1-2
2. 役員の概要	3
3. 教職員の概況	3
4. 学校法人の沿革	4
II 尚美学園大学 事業報告	
1. 事業の概要	5-6
2. 学生諸活動報告	6-9
3. 予算執行の概要	9
III 尚美ミュージックカレッジ専門学校 事業報告	
1. 事業の概要	10
2. 学生諸活動報告	10-14
3. 予算執行の概要	15-16
IV 財務の状況	
1. 決算の概要	
(1) 資金収支計算書	17-18
(2) 活動区分資金収支計算書	19
(3) 事業活動収支計算書	19-20
(4) 貸借対照表	21
(5) 財産目録	22
(6) 監査報告書	23

# I 法人の概況

## 1 設置する学校・学部・学科等

(平成30年5月1日現在)

学校名	所在地 (電話番号)	学部・学科等		入学 定員	収容 定員	学生数			
						1年	10人		
尚 美 学 園 大 学	埼玉県川越市 豊田町 1-1-1 (049-246-2700)	修士	総合政策研究科	政策行政専攻	10人	20人	1年	10人	
							2年	17人	
							計	27人	
			芸術情報研究科	情報表現専攻	10人	20人	1年	6人	
							2年	10人	
		計					16人		
		音楽表現専攻	10人	20人	1年	9人			
					2年	9人			
					計	18人			
		小 計				30人	60人	61人	
		学士	芸術情報学部	情報表現学科	160人	660人	1年	208人	
					編入学 10人		2年	187人	
				音楽表現学科	100人		440人	3年	142人
					編入学 20人			4年	200人
					計			737人	
			音楽応用学科	70人	300人	1年	85人		
				編入学 10人		2年	81人		
				計		300人			
			舞台表現学科	70人	300人	3年	59人		
				編入学 10人		4年	75人		
				計		279人			
			総合政策学部	総合政策学科	100人	400人	1年	79人	
							2年	65人	
				ライフマネジメント学科	160人	640人	3年	63人	
							4年	72人	
		計					294人		
総合政策学科	100人	400人	1年	77人					
			2年	79人					
ライフマネジメント学科	160人	640人	3年	76人					
			4年	62人					
			計	294人					
小 計				660人	2,740人	2,523人			
合 計				690人	2,800人	2,584人			

学校名	所在地 (電話番号)	学部・学科等		入学 定員	収容 定員
尚美ミュージックカレッジ専門学校	東京都文京区 本郷 4-15-9 (03-3814-8761)	音 楽 専 門 課 程	ピアノ学科	40 人	40 人
			ピアノ・電子オルガン学科	—	40 人
			管弦打楽器学科	80 人	160 人
			ジャズ・ポピュラー学科	40 人	80 人
			ヴォーカル学科	80 人	160 人
			プロミュージシャン学科	100 人	200 人
			アレンジ・作曲学科	80 人	160 人
			ミュージカル学科	40 人	80 人
			ダンス学科	40 人	80 人
			声優学科	60 人	120 人
			音響・映像学科	100 人	200 人
			ミュージックビジネス学科	80 人	160 人
			エンタテインメントビジネス創造 学科	—	80 人
			音楽総合アカデミー学科	60 人	240 人
			合 計		

## 2. 役員概要

(1) 理事及び監事（理事の定員：9名、外部理事：うち5名）

(平成31年3月31日現在)

役職	氏名	担当職務	現職
理事長	久保 公人		大学学長
理事	辻 浩己	総務・財務担当	法人本部長
理事	山本 正壽	学校運営・事務担当	専門学校学校長
理事	柴崎 義之	学校運営・事務担当	大学事務局長
理事（外部）	高橋 利幸	学校運営担当	音楽家
理事（外部）	東尾 公彦	学校運営担当	会社役員
理事（外部）	潮木 守一	学校運営担当	名古屋大学・桜美林大学 名誉教授
理事（外部）	原 哲男	渉外担当	弁護士
理事（外部）	山本 眞一	学校運営担当	桜美林大学大学院大学アミノミネーション研究科教授
監事	國友 孝信		独立行政法人国立青少年教育振興機構アドバイザー
監事	竹田 剛志		税理士

(2) 評議員（定員：19名）

平成31年3月31日現在、評議員の総数は19名。

## 3. 教職員の概況

教職員数(人)

(平成30年5月1日現在)

区分	大 学		専門学校		計
	教員	職員	教員	職員	
本 務	80	78	32	64	254
兼 務	257	0	295	2	554
合計人数	337	78	327	66	808

#### 4. 学校法人の沿革

1926 (大正 15) 年	音楽家赤松直氏 私塾「尚美音楽院」を開設
1954 (昭和 29) 年	音大受験科開設
1959 (昭和 34) 年	尚美高等音楽学園各種学校許可受領
1967 (昭和 42) 年	学校法人尚美高等音楽学園として認可
1972 (昭和 47) 年	学校法人尚美学園尚美高等音楽学院に改称
1974 (昭和 49) 年	財団法人音楽教育研究所が本学園に移管
1976 (昭和 51) 年	専修学校制度の発足に基づき、尚美高等音楽学院、専門学校認可 ディプロマコース開設
1981 (昭和 56) 年	尚美音楽短期大学開学 (音楽学科・音楽情報学科)
1983 (昭和 58) 年	尚美高等音楽学院に音楽音響マスコミ専門課程設置 財団法人日本音楽教育文化振興会設立 (財団法人音楽教育研究所を改組)
1984 (昭和 59) 年	東京音楽音響マスコミ専門学院を設置
1985 (昭和 60) 年	尚美高等音楽学院を「東京コンセルヴァトアール尚美」に改称 東京音楽音響マスコミ専門学院を「東京音楽音響ビジネス専門学院」に改称
1986 (昭和 61) 年	尚美音楽短期大学を「尚美学園短期大学」に改称 (音楽ビジネス学科開設)
1989 (平成 1) 年	東京音楽音響ビジネス専門学院を「東京音楽音響ビジネス専門学校」に改称
1990 (平成 2) 年	尚美学園短期大学に情報コミュニケーション学科開設 皇太子殿下、尚美学園バリオホールに行啓、音楽会を鑑賞
1991 (平成 3) 年	東京コンセルヴァトアール尚美と東京音楽音響ビジネス専門学校を統合
1998 (平成 10) 年	東京コンセルヴァトアール尚美を「専門学校東京ミュージックアンドメディア アーツ尚美」に改称
2000 (平成 12) 年	尚美学園大学を開学 (総合政策学部・芸術情報学部) アメリカ・南カリフォルニア大学 (USC) シネマ・テレビジョン学部と提携 フジテレビジョンフォーラムにて SHOBI&USC 提携記念「国際映画放送カン ファレンス 2000」を開催
2003 (平成 15) 年	専門学校東京ミュージックアンドメディアアーツ尚美 新本館完成
2004 (平成 16) 年	尚美学園大学大学院総合政策研究科 開設
2006 (平成 18) 年	尚美学園大学大学院芸術情報研究科 開設
2007 (平成 19) 年	尚美学園大学総合政策学部ライフマネジメント学科 開設
2010 (平成 22) 年	専門学校東京ミュージックアンドメディアアーツ尚美を「尚美ミュージックカ レッジ専門学校」に改称
2013 (平成 25) 年	尚美学園大学上福岡キャンパスを川越キャンパスに統合
2015 (平成 27) 年	尚美学園大学芸術情報学部音楽応用学科・舞台表現学科 開設

## II 尚美学園大学 事業報告

### 1. 当年度の事業の概要

#### (1) 学生募集状況

平成30年4月の入学者状況については、前年112%の入学者増となった。その要因としては情報表現学科が入学定員の1.3倍まで確保できたからである。

このような状況下において、広報対策としては、芸術・スポーツ・ビジネスというわかりやすい言葉を用いて、音楽・スポーツ業界を中心とした社会で活躍する卒業生を積極的に紹介し、業界に強いことを情報配信（WEBサイトの充実、Twitter、YouTubeの活用）するとともに、高等学校、日本語学校へ年度計画に基づく戦略的な訪問活動を行った。さらにオープンキャンパスの実施に全学で取り組み、2年生、留学生、指定サークルに限定した日程を設けたこと、夏のオープンキャンパスでは、学科の枠に縛られない全ての学科を自由に体験できる開放的なプログラムを設けた結果、前年113.5%の参加者増という結果を出すことができた。

高等学校・日本語学校の進路指導教員を中心とした学校説明会を尚美ミュージックカレッジ専門学校と合同で実施し、SHOBIブランドの周知と強化、学生募集面における相乗効果に取り組んでおり、川越キャンパス、新宿で実施した結果、前年113%の出席者増であった。

入試対策としては、受験システムの完全WEB化を目指し、募集要項の入手から合格発表、入学手続きまでをWEB上で運営する情報ネットワークシステムを構築した。また、海外の受験者にはスカイプを活用した面接を導入し、現地で受験ができることで海外の受験者を増やすことができた。

#### (2) 連携について

①高等学校、日本語学校との連携を強化するために、より積極的に国内・海外において提携校の締結に向けた推進を図り、教育分野（語学留学・短期研修など）、進路指導分野（本学単独の出張授業・ガイダンス、特待生入試制度）の提携を実施した。特に戦略的に海外提携の強化を図った結果、韓国やマレーシアからの受験者増にも繋がり、今後も引き続き推進する計画である。

平成30年度提携先一覧（高等学校・日本語学校）

ア. 福岡日本語学校 平成30年7月5日調印

イ. 韓一外国語学院(韓国) 平成30年7月16日調印

ウ. 東京日本橋外語学院 平成30年7月18日調印

エ. 九州国際教育学院 平成30年7月23日調印

オ. 中央高等学院さいたま校 平成30年11月8日調印

カ. たまご日本語学院(韓国) 平成30年11月20日調印

キ. JT日本語学院(韓国) 平成30年11月20日調印

ク. 榮仁日本入試研究所日工学院(韓国) 平成30年11月20日調印

②川越地域における開かれた大学として、川越市や近隣のふじみ野市との提携、各協議会・運営委員会への積極的な参加を推進し、小学校、中学校などの教育機関とも交流を深め、地域社会の発展や人材育成の貢献に取り組んでいる。

平成30年度提携・委託先一覧（川越市・ふじみ野市）

ア. 川越市オリンピック大会室「支援委員会委員」

イ. 川越市文化スポーツ部文化芸術振興課「川越マラソン実行委員会委員」

ウ. 川越市文化スポーツ部国際文化交流課「川越市国際交流センター受付業務」

エ. 川越市総合政策部地域創生課「川越市まち・ひと・しごと創生総合戦略委員」

オ. 川越市総合政策部行政改革推進課「川越市公の施設指定管理者選定委員会委員」

カ. 川越市総合政策部行政改革推進課「川越市外部評価人」

キ. 川越市障害者福祉課「川越市障害者施策審議会委員」

ク. 川越市教育委員会教育総務課「活動点検評価懇談会委員」

ケ. 川越市中心市街地活性化協議会「協議会委員」

コ. 川越市中央公民館「川越市公民館運営審議会委員」

サ. 川越市文化スポーツ部文化芸術振興課「大学間連携講座」

- シ. 埼玉県立川越南高等学校「国際理解教育：外国人留学生交流会」
- ス. 川越市立野田中学校「国際理解教育：留学生派遣」
- セ. 川越市立野田中学校「陸上部：陸上トラック練習場提供」
- ソ. 川越市立第一小学校「わたしたち地球人：異文化交流会留学生派遣」
- タ. 川越市立大東東小学校「生活科：町たんけん学習」
- チ. ふじみ野市市民活動推進部文化・スポーツ振興課 平成 30 年 4 月 19 日調印

### (3) 改革について

将来を見据えた財政体質の強化を図るためには、安定した入学者の確保と退学者を減らす取り組みが急務であり、そのためには魅力あるカリキュラムと時代に合った教育システムの再構築を具体的な形にすることが求められている。

その中で、教育の質向上を目的とした学生による授業評価を実施し、その結果をもとに教育実践に顕著な成果をあげた教員の功績を讃えて表彰するベストティーチャー賞制度を設けた。合わせてベストティーチャーによる授業研修を実施し、授業研究・改善、授業手法の見直し、さらにネットによる授業支援などの環境整備にも取り組んでいる。

また、スポーツマネジメント学部の開設準備に向け大学全体で一丸となって取り組み、申請書をまとめることができた。

### (4) 退学者防止対策について

退学者の防止対策については大学全体で組織的に取り組んでいる。退学者の早期把握とアドバイザー指導・面談、教員・職員の協働、保護者への理解（学生ハンドブック抜粋送付）に取り組み、退学者の抑止を図った。今後は授業の欠席状況をリアルタイムでアドバイザーと情報共有し、より組織的にアドバイザー指導・面談を通して退学防止に導くこと、相談や申し出があった場合に迅速かつ適切な対応ができていのか検証をすることで、更なる防止対策の強化を目指す必要がある。

### (5) 学生総合アシスト室について

様々な特性を備えた学生が等しく学ぶ環境を保障し、抱えている問題に応じて支援や援助を行い、充実した学生生活を送ることを目的として学生総合アシスト室を設置している。学生課・教務課職員と、カウンセリングルーム・保健室からカウンセラーの資格を持った専門スタッフが中心となり支援の必要が学生に対し協力して援助を行っている。学納金未納者への取組みをマニュアル化し、アシスト室が中心となって学生、関係各部署、教員との調整・連絡を図ることで、より具体的に課題も可視化され、迅速に丁寧に対応できるようになっている。

## 2. 学生諸活動について

### コンクール・オーディション合格・受賞歴

- ① 特定ラジオマイク運用調整機構技術賞金賞受賞【情報表現学科 4 年生】
- ② 全日本高校大学ダンスフェスティバル 日本女子体育連盟会長賞受賞【舞台表現学科・ライフマネジメント学科学生有志】
- ③ 第 103 回二科展入選【大学院芸術情報研究科情報表現専攻 1 年生】
- ④ 第 91 回日本学生氷上競技選手権大会アイスダンス準選手権クラス：第 2 位【ライフマネジメント学科 1 年生】
- ⑤ 第 91 回日本学生氷上競技選手権大会アイスダンス準選手権クラス：第 3 位【ライフマネジメント学科 3 年生】

### 指定サークル

- ① 剣道部
  - ア. 第 46 回埼玉学生剣道新人戦大会
  - 団体：第 3 位
  - 個人：優勝【総合政策学科 1 年生】



- イ. 第 44 回埼玉女子学生剣道選手権大会
  - 個人：準優勝【ライフマネジメント学科 4 年生】
  - 敢闘賞【ライフマネジメント学科 2 年生】
- ウ. 第 13 回全日本学生剣道オープン大会男子式段以下の部
  - 個人：優勝【ライフマネジメント学科 4 年生】
- エ. 第 58 回埼玉県西部地区剣道大会 男子団体：準優勝
- オ. 第 71 回川越市体育祭剣道競技 一般男子団体：3 位 一般女子団体：優勝
- カ. 第 28 回川越市剣道祭
  - 男子個人：第 3 位【総合政策学科 4 年生】
  - 女子個人：優勝【ライフマネジメント学科 2 年生】
  - 準優勝【総合政策学科 2 年生】
  - 第 3 位【ライフマネジメント学科 2 年生】
- ② 男子サッカー部
  - ア. 第 48 回埼玉県大学サッカーリーグ戦 1 部：優勝
  - イ. 関東大学サッカー大会出場（関東大学サッカー 2 部への昇格戦）
- ③ 女子サッカー部
  - ア. 関東大学女子サッカーリーグ 2 部：第 3 位
  - イ. 関東大学サッカーリーグ 1 部昇格
  - ウ. 第 40 回関東・全日本女子サッカー選手権大会（皇后杯予選）：ベスト 4
  - エ. 関東 Liga Student2018 決勝大会：第 4 位
- ④ 女子硬式野球部
  - ア. 第 14 回全日本女子硬式野球選手権大会：準優勝
  - イ. 第 8 回全国大学女子硬式野球選手権大会：優勝
  - ウ. 第 8 回女子硬式野球ジャパンカップ：準優勝
  - エ. 関東女子硬式野球フレンドシップトーナメント：優勝
- ⑤ バドミントン部
  - ア. 関東大学バドミントン春季リーグ戦
    - 男子 3 部：第 3 位 女子 3 部：第 5 位
  - イ. 関東大学バドミントン秋季リーグ戦
    - 男子 3 部：第 4 位 女子 3 部：第 6 位
  - ウ. 関東学生バドミントン選手権大会
    - 男子シングル：ベスト 8【ライフマネジメント学科 3 年生】
    - 男子ダブルス：ベスト 16
- ⑥ 女子チアダンス部
  - ア. NDA 全米学生チアダンス選手権大会 2018 POM 部門：優勝
  - イ. 全日本チアダンス選手権大会：第 2 位
  - ウ. USA School&College Competition 2018 大学生編成 Pom 部門 Advance：第 3 位

## 就職実績

- ① 公務員
  - 陸上自衛隊
  - 陸上自衛隊中央音楽隊
  - 警視庁警察官
  - 埼玉県警警察官
- ② 教員
  - 埼玉県立所沢北高等学校
  - 埼玉県立上尾かしの木特別支援学校
  - 東京都立野津田高等学校
  - 柏市立柏高等学校
  - 川越市立高階中学校

- 川越市立名細中学校  
つくばみらい市立伊奈中学校  
神栖市立波崎第四中学校  
野田市立尾崎小学校  
川越市立泉小学校
- ③ 教育機関  
学校法人尚美学園尚美学園大学  
学校法人吉野学園元加治幼稚園
- ④ 音楽・エンタメ関連  
株式会社テイチクエンタテインメント  
株式会社シンコーミュージック・エンタテイメント  
四季株式会社（劇団四季）  
株式会社宝塚舞台  
株式会社オリエンタルランド  
株式会社志摩スペイン村  
株式会社山梨放送  
株式会社東映テレビ・プロダクション  
株式会社びびあっぷ  
株式会社イマジカデジタルスケープ  
株式会社東芸エンタテイメンツ  
麻布プラザ株式会社  
株式会社白川プロ  
オリコン株式会社  
株式会社第一興商  
株式会社ラストラム・ミュージックエンタテインメント  
株式会社長良プロダクション  
株式会社エー・チーム  
株式会社ネルケプランニング  
株式会社博報堂プロダクツ  
一般社団法人東京国際芸術協会
- ⑤ スポーツ関連  
株式会社コナミスポーツクラブ  
セントラルスポーツ株式会社  
株式会社ウェルネスフロンティア  
株式会社ドームユナイテッド  
株式会社総合体育研究所  
株式会社広島東洋カープ  
株式会社コロンビアスポーツウェアジャパン  
株式会社フュービック  
ジェフユナイテッド市原・千葉エリートプログラムU-12（サッカーコーチ）
- ⑥ スポーツ選手  
株式会社ゼンコーサービス（女子野球）  
株式会社ベアーズ（チアダンス）  
スフィード世田谷FC（サッカー）
- ⑦ その他  
日本郵便株式会社  
株式会社マイナビ  
ワタベウェディング株式会社  
株式会社ハル研究所  
羽田空港サービス株式会社  
株式会社ジェイアール東海パッセンジャーズ

株式会社東武ホテルマネジメント  
株式会社日立ビルシステムエンジニアリング  
一般社団法人上尾中央医科グループ協議会  
医療法人IMS（板橋中央医科）グループ  
埼玉縣信用金庫  
生活協同組合コープみらい

### 3. 当年度の予算執行の概要

#### (1) 広報・学生募集

#### (2) 教育課程編成・実施

- ① 基礎・総合演習（ゼミ）等の少人数の教育によるきめ細やかな指導
- ② 公務員試験対策、資格取得支援等の強化
- ③ 入学前学習、e-learningによる課外学習等の導入検討
- ④ 教職員全体による総合的な学生支援体制
- ⑤ 授業アンケートや学生アンケートの実施
- ⑥ Webサービス機能の充実、情報管理、分析及び利用

#### (3) 就職支援

- ① 低学年（1，2年次）向けキャリア教育の実施
- ② 学生のニーズにあった企業開拓の強化
- ③ 社会人基礎力・就業力向上のための支援

#### (4) 研究・研修

- ① 教職員の資質の維持向上に向け、研修等を組織的に実施
- ② 危機管理・防止対策等、意識の向上のための取組
- ③ IR(Institutional Research)による分析強化の検討

#### (5) 教育環境の整備・充実

- ① 施設関係改修工事  
2000年記念館・メディア棟他空調設備 グラウンド照明LED化工事
- ② 教育機器の更新、修理による適切な教育環境の確保  
教室関係機材、楽器 他
- ③ ネットワーク環境、コンピュータ学習環境の維持、充実  
ネットワーク機器、アプリケーションライセンス、ネットワーク及びPC環境保守、  
コンピュータウィルス対策 他
- ④ 維持管理  
電気、水道、ガス、スクールバス、清掃委託、消耗品 他

### Ⅲ 尚美ミュージックカレッジ専門学校 事業報告

#### 1. 当年度の事業の概要

##### (1) 教育方針と教育実践活動

本学では、パーソナル教育、実践教育、コラボレーション教育の「3つの教育ポリシー」と、それを推進するための具体的な取り組みである「6つの教育推進目標」を掲げ、学生の夢の実現にむけて教育を行っている。

2018年度は、学内で行う企業や事務所主催のオーディションを47回、学科・学校主催のコンサートやライブの他に、すみだストリートジャズフェスティバルをはじめ文京区や外部団体からの依頼演奏など年間200件以上の実践体験の場を準備し、それぞれの学生がその経験を通じたコラボレーションすることにより、基礎力・専門力の習得と実務能力・コミュニケーション能力の獲得を行い、就職やデビューなどへと成果として結びつけることができた。

また一昨年度より取り組んでいる学校運営の改革においても、専門学校の教育環境を取り巻く急激な変化に対応しつつ、学科構成の見直しをはじめ、次世代の運営及び教育組織の人材像の検討、教育運営と収支バランスの改善など、継続可能な学校運営を形成しつつある。

##### (2) 教育環境の整備

- ① 照明機器を更新した。  
照明機器のLED化を行った。
- ② 消防設備を更新した。  
陳腐化した消防設備の更新を行った。
- ③ 教室パソコンを更新した。  
教室パソコン及びソフトの更新を行った。
- ④ 基幹システム（学務系）を更新した。  
学務システムの更新を行った。

##### (3) 学生募集状況

#### 2. 学生諸活動報告

##### (1) コンクールなどへの入賞者・合格者抜粋

管弦打楽器（管弦打楽器学科 WO、音楽総合アカデミー学科管弦打楽器コース Aca）

学科	学年	専攻	コンクール・オーディション	結果	主催
WO	1	Trp.	日本クラシック音楽コンクール 全国大会	出演	日本クラシック音楽協会
Wo	1	Hrn.	全日本ジュニアクラシック音楽コンクール 本選	出演	東京国際芸術協会
WO	2	Fl.	日本クラシック音楽コンクール 本選	出演	日本クラシック音楽協会
WO	2	Sax.	国際浜松アカデミー	出演	公益財団法人浜松市文化振興財団
			日本クラシック音楽コンクール 全国大会	出演	日本クラシック音楽協会
WO	2	Perc.	東京国際マリンバコンクール 本選	出演	国際芸術連盟
			日本クラシック音楽コンクール 全国大会	出演	日本クラシック音楽協会
Aca	3	Sax.	日本クラシック音楽コンクール 本選	出演	日本クラシック音楽協会
Aca	4	Fl.	日本クラシック音楽コンクール 全国大会	出演	日本クラシック音楽協会
Aca	4	Sax.	日本クラシック音楽コンクール 全国大会	出演	日本クラシック音楽協会

アレンジ・作曲（アレンジ・作曲学科 AC、音楽総合アカデミー学科アレンジ・作曲コース Aca）

学科	学年	専攻	主催	結果	備考
AC	2	ソングライティング	株式会社スマイルカンパニー	所属	音楽クリエイター
AC	2	ソングライティング	株式会社ダーウィン	就職採用	浅倉大介氏のアシスタント
AC	2	ソングライティング	株式会社ワオ・エージェンシー	オーディション合格	音楽クリエイター
AC	2	映像音楽	有限会社エニシング・ゴーズ	所属	音楽クリエイター
AC	2	映像音楽	株式会社ショーデザイン	オーディション合格	音楽クリエイター
AC	2	映像音楽	株式会社ソニーミュージック	就職採用	マーケティングリサーチ
AC	2	映像音楽	株式会社ワントラップ	オーディション合格	音楽クリエイター
AC	2	映像音楽	株式会社ジーアングル	就職採用	ゲームサウンドクリエイター
AC	2	映像音楽	有限会社エニシング・ゴーズ	所属	音楽クリエイター
AC	2	映像音楽	ブレン株式会社	就職採用	譜面浄書
AC	2	映像音楽	株式会社 PAMA クリエイティブ	所属	音楽クリエイター、アーティスト兼スタッフ
AC	2	映像音楽	フリーランス	フリーランス	「POND5」などでオリジナル楽曲を販売
AC	2	映像音楽	株式会社ワオ・エージェンシー	オーディション合格	音楽クリエイター
AC	2	映像音楽	株式会社レジェンダ	就職採用	作家マネージメント
Aca	4	CO	有限会社エニシング・ゴーズ	所属	音楽クリエイター
Aca	4	CO	有限会社エニシング・ゴーズ	所属	音楽クリエイター
Aca	4	CO	株式会社レジェンダ	就職採用	作家マネージメント
Aca	4	CO	株式会社 K トレーディング	就職採用	プロモーター
Aca	4	CO	株式会社ショーデザイン	オーディション合格	音楽クリエイター
Aca	4	CO	株式会社芝浦スタジオ	就職採用	アシスタントエンジニア
Aca	4	CO	株式会社ワントラップ	オーディション合格	音楽クリエイター
Aca	4	CO	株式会社メディアインテグレーション	就職採用	音楽ソフトウェア会社スタッフ

ミュージカル、ダンス、声優（ミュージカル学科 MU、ダンス学科 DA、声優学科 VA）

学科	学年	オーディション	結果
MU	2	有限会社ケックコーポレーション	合格
MU	2	ミュージカルカンパニーイツフオーリーズ	合格
MU	2	雪月歌劇団	合格
MU	2	ハウステンボス株式会社「長崎ハウステンボス」	合格
MU	2	株式会社オリエンタルランド	合格
MU	2	株式会社ムーミン物語「ムーミンバレーパーク」	合格
MU	2	株式会社サンリオエンターテイメント「サンリオピューロランド」	合格
MU	2	雪月歌劇団	合格
MU	2	株式会社ムーミン物語「ムーミンバレーパーク」	合格
MU	2	株式会社オリエンタルランド	合格
MU	2	ミュージカルカンパニーイツフオーリーズ	合格
MU	2	夢団株式会社	合格
MU	2	夢団株式会社	合格
MU	2	合同会社ユー・エス・ジェイ「ユニバーサルジャパン」	合格
MU	2	株式会社ベリーベリープロダクション	合格
MU	2	ミュージカルカンパニーイツフオーリーズ	合格
MU	2	株式会社テアトルアカデミー	合格
MU	2	西武ライオンズ公式パフォーマー	合格

学年	学年	オーディション	結果	主催
DA	2	「OTODANA SEA STUDIO 2018」古城紋バックダンサー	ダンサー出演	OTODANA SEA STUDIO
DA	2	「OTODANA SEA STUDIO 2018」古城紋バックダンサー	ダンサー出演	OTODANA SEA STUDIO
DA	2	NHK「うたコン」DA PUMP バックダンサー	ダンサー出演	NHK
DA	2	NHK「うたコン」DA PUMP バックダンサー	ダンサー出演	NHK
DA	2	「第 60 回 輝く！日本レコード大賞」氷川きよしバックダンサー	ダンサー出演	日本作曲家協会
DA	2	「第 60 回 輝く！日本レコード大賞」氷川きよしバックダンサー	ダンサー出演	日本作曲家協会
DA	2	「第 60 回 輝く！日本レコード大賞」氷川きよしバックダンサー	ダンサー出演	日本作曲家協会
DA	2	ディズニーランド・キャラクターダンサーオーディション	合格	オリエンタルランド
DA	2	日テレ「1 周回って知らない話」加藤諒	ダンサー出演	日テレ
DA	2	日テレ「1 周回って知らない話」加藤諒	ダンサー出演	日テレ

学年	学年	オーディション	結果
VA	2	劇団俳協 ボイスアクターズスタジオ	合格
VA	2	プロダクション・エース演技研究所	合格
VA	2	株式会社ハオハブ 附属養成所 BAO	合格
VA	2	株式会社マウスプロモーション 附属養成所	合格
VA	2	株式会社 JTB コミュニケーションデザイン JTB Next Creation	合格
VA	2	株式会社アトミックモンキー 演技研究所	合格
VA	2	Say-you パーソナリティ	合格
VA	2	株式会社 JTB コミュニケーションデザイン JTB Next Creation	合格
VA	2	劇団俳協 ボイスアクターズスタジオ	合格
VA	2	劇団俳協 ボイスアクターズスタジオ	合格
VA	2	劇団俳協 ボイスアクターズスタジオ	合格
VA	2	株式会社 JTB コミュニケーションデザイン JTB Next Creation	合格
VA	2	よこざわけいこ 声優・ナレータースクール	合格
VA	2	劇団俳協 ボイスアクターズスタジオ	合格
VA	2	エコー俳優声優アカデミー	合格
VA	2	株式会社ハオハブ 附属養成所 BAO	合格
VA	2	株式会社アトミックモンキー 演技研究所	合格
VA	2	有限会社プロダクション東京ドラマハウス	合格
VA	2	エコー俳優声優アカデミー	合格
VA	2	株式会社ハオハブ 附属養成所 BAO	合格
VA	2	エコー俳優声優アカデミー	合格
VA	2	株式会社 JTB コミュニケーションデザイン JTB Next Creation	合格

(2) 学外催事出演実績 (全学科 5 件程度抜粋) 年間 505 件 延べ出演学生数 955 人

学科	学年	催事名/番組名	主催	会場
ジャズ・ポピュラー学科				
JP	2	Bellows Lovers Night	株式会社キョードー東京	横浜赤レンガ倉庫 1 号館ホール
JP	2	CHELSEA HOTEL Presents "Banchoetto" vol.27	ライブハウス チェルシーホテル制作	渋谷チェルシーホテル
JP	2	Halloween Special Planning MICHINOUE live & session party	「ミチノウエ」	南青山 HEAVEN
JP	2	Jill-Decoy 8 "Golden Ratio" Release Tour in 広島	Jill-Decoy association	広島 Live Juke
JP	2	セントレア空港音楽祭 2019	中部国際空港株式会社	中部国際空港イベントプラザ
管弦打楽器学科				
WO	2	久喜市立栗橋東中学校での指導	久喜市立栗橋東中学校	久喜市立栗橋東中学校
WO	2	埼玉県吹奏楽連盟西部支部研究発表会	埼玉県吹奏楽連盟西部支部	所沢市民文化センター
WO	2	尚美栃木同窓会第 14 回オータムコンサート	尚美栃木同窓会	佐野市文化会館
WO	2	第 18 回ワールド・サクソフォン・コンgres	日本サクソフォン協会	Croatian National Theatre
WO	1	東京都宅地建物取引業協会文京支部新年会	東京都宅地建物取引業協会文京支部	東京ドームホテル オーロラ
プロミュージシャン学科				
PM	2	1000 円の贅沢な使い方後夜祭	ライブハウス Shibuya eggman	Shibuya eggman
PM	2	BABEL 10th Anniversary 気分上々↑↑098	ライブハウス 立川 BABEL	立川 BABEL
PM	1	comfort presents～あなたの選んだ道が良いモノでありますように～	ライブハウス 四谷天窓	四谷天窓/comfort
PM	1	NEWLONG NIGHT	RADSEVEN/ CLUB PHASE	高田馬場 CLUB PHASE
PM	1	THE BATTLE OF VERTEX TOUR	ジ・アイヤーアチョーズ	渋谷La/mama
PM	2	Words pre. 光の当て方 vol.14	ライブハウス 水道橋 Words	水道橋 Words
ヴォーカル学科				
VO	2	Message of Music Life vol.132 音からの届け物	TORU	四谷天窓
VO	1	Music Night	4 Dreams Realize	新宿 HEAD POWER
VO	1	NANA MIZUKI LIVE GRACE2019-OPUSⅢ	水樹 奈々	さいたまスーパーアリーナ
VO	2	小曽根誠 クリスマス・ジャズナイト 2018	小曽根 真	Bunkamura オーチャードホール
VO	2	渡辺真知子 40th Special! コンサート 2018	渡辺真知子	神奈川県民ホール
アレンジ・作曲学科				
AC	2	ABDNS レコ発xCOZ ツアーファイナル"Beginning From The End"	A Barking Dog Never Bites	TSUTAYA O-WEST
AC	2	darkroom	金子 駿斗	下北沢 Daisy Bar
AC	1	GUM	PAKIN	渋谷 Shifty
AC	1	Quinted Queen Quest X eggman 企画「GIRL in the box」	Quinted Queen Quest/eggman	渋谷 eggman
AC	1	新潟ジャズストリート	NPO 法人 新潟ジャズストリート実行委員会	新潟市内各地
音楽総合アカデミー学科				
Aca	3	Business Class Saxophone Ensemble 2018 Concert	Business Class Saxophone Ensemble	かつしかシンフォニーヒルズ
Aca	3	Felice Wind Ensemble 第一回定期演奏会 吹奏楽の変遷	Felice Wind Ensemble	練馬文化センター
Aca	4	Xリーグパールポウル決勝ハーフタイムショー出演	TOKYO CITY BEATS 2021	東京ドーム
Aca	1	ヤマハ・ガラ・コンサート 2018	一般財団法人ヤマハ音楽振興会	オーチャードホール
Aca	4	ヤマハニュージェネレーションピアノコンサート vol.13	株式会社ヤマハミュージッククリエイト	ヤマハ銀座コンサートサロン
ダンス学科				
DA	2	a-nation 2018	エイベックス株式会社	味の素スタジアム
DA	2	NHK 紅白歌合戦	花柳糸乃社中(ダンスグループ)	NHK ホール
DA	1	映画「Sakura」の撮影(出演)	Hiroki Baba(株式会社電通国際情報サービス)	大久保 Cozy House 他
DA	2	ももいろクローバーZ ももいろクリスマス 2018	ちばダンス((株)ビズデザイン)	さいたまスーパーアリーナ
DA	2	モンスターストライク web.cm	株式会社 mixi グループ	ELE TOKYO
ミュージカル学科				
MU	2	「行列のできる法律相談所」	CASTMART 株式会社	渋谷区代官山
MU	2	AX「踊る!さんま御殿!!」	株式会社シオン	R's アートコート
MU	1	NHK 紅白歌合戦	花柳糸乃社中	NHK ホール
MU	2	ピカチュウ大量発生チュウ! Science is amazing!	株式会社 ポケモンセンター	みなとみらい内港周辺
MU	1	ももクロ歌合戦	花柳糸乃社中	パシフィコ横浜
声優学科				
VA	1	劇団赤いすいか公演	劇団赤いすいか	千葉市南部青少年センター
VA	2	東京湾納涼船キャンパス DJ	株式会社フジアル	竹芝客船ターミナル
VA	2	東洋学園大学 今井ゼミ主催「ロミオとジュリエット」	東洋学園大学	東洋学園大学フェニックスホール
ミュージックビジネス学科				
MB	2	ショートショートフィルムフェスティバル&アジア 2018(ボランティア)	ショートショート実行委員会	
音響・映像・照明学科				
SV	1	岩槻商業高校学園祭音響スタッフ	岩槻商業高校	岩槻商業高校
SV	1	シエナウインドオーケストラ第 47 回定期演奏会映像収録	シエナウインドオーケストラ	文京シビックホール
SV	1	渋谷こども OPERA「ヘンゼルとグレーテル」スタッフ	株式会社メイ・コーポレーション	シダックスカルチャーホール
SV	1	千葉県立検見川高校学園祭・演奏会協力	千葉県立検見川高校	千葉県立検見川高校
SV	2	千葉県立幕張総合高校学園祭・演奏会協力	千葉県立幕張総合高校	千葉県立幕張総合高校

(3) 就職先企業抜粋 就職希望者就職率 93.7%

業種	企業名	業種	企業名
舞台制作・照明	株式会社 ケイエムステーション	番組プロモーション	株式会社 エムオン・エンタテインメント
舞台制作	有限会社 板子オフィス	番組制作	株式会社 アクシスアソシエイツ
機材レンタル	株式会社 シネフォーカス	番組制作	株式会社 千代田ビデオ
機材レンタル	株式会社 サウンドダック	番組制作	ウッドオフィス株式会社
機材レンタル	株式会社 K-EAT	番組制作	株式会社 アップグレード
機材レンタル	株式会社 エージーエコーポレーション	番組制作	株式会社 ダブルアップ
機材レンタル	西尾レントオール部株式会社	番組制作	ジャパンフッテージ株式会社
レンタルスタジオ	株式会社 ノア	番組制作	株式会社 メディア 22 世紀
レコード会社	株式会社 ポニーキャニオン	番組制作	株式会社 ユーフィールド
レコード会社	株式会社 テイチクエンタテインメント	番組制作	ワイゼンラージ株式会社
ライブハウス・クラブ	「morph tokyo」	番組制作	株式会社 タスクフォース
ライブハウス	株式会社シブヤテレビジョン	番組制作	株式会社 太陽カンパニー
ライブハウス	「赤坂 CLUB TENJIKU」	番組制作	株式会社 富士巧芸社
ライブハウス	「池袋アダム」	番組制作	株式会社 アイ・エヌ・ジー
マネージメント	株式会社 Rocket Base	広告・SP・映像制作	株式会社 アルゴ
マネージメント	株式会社イドエンターテインメント	劇場運営・マネージメント	AKIBA カルチャーズ劇場
マネージメント	株式会社キューブ	クラシック系インディーズ	株式会社 東京エムプラス
マネージメント	ジェイピールーム株式会社	音効	株式会社 音楽探検隊
マネージメント	株式会社 つばさエンタテインメント	音響設備	株式会社 東京音響通信研究所
マネージメント	ディーシーファクトリー社(アップフロント社内カンパニー)	音響・映像・制作	株式会社 アットマークジャパン
マネージメント	株式会社 トライストーン	音楽出版社	株式会社 エスエム・エンタテインメント・ジャパン
マネージメント	株式会社 ジェイロック	映像編集	株式会社 オフィステ・ら
マネージメント	株式会社 ディーゼルコーポレーション	映像編集	株式会社 メディア 22 世紀
編集・ライティング	オリコン NEWS 株式会社	映像ソフト制作	株式会社 アエタス
ブライダル	株式会社 ファンテックス	映像制作	株式会社 ムービー企画
舞台放送設備	株式会社 共立	イベント制作	株式会社 ステージ
舞台設備	株式会社 パシフィックアートセンター	イベント制作	株式会社 スペシャリスト
舞台制作・音響・照明	株式会社 エス・シー・アライアンス	イベント制作	株式会社 Zepp ライブ
舞台制作・音響・照明	株式会社 総合舞台	イベント制作	株式会社 スペシャリスト
舞台制作	株式会社 バンケット・プランニング	イベンター	株式会社 H. I. P
舞台制作	株式会社 ハートス	WEBマーケティング	株式会社 KAIKETSU
舞台照明	株式会社東京舞台照明	REC スタジオ	株式会社 オルフェウスレコーズ
舞台管理・制作	株式会社 シグマコミュニケーションズ	REC スタジオ	株式会社 プラネット・キングダム
ファンクラブ運営	株式会社 Go's Club(郷ひろみファンクラブ)	GIGS 編集	株式会社 シンコーミュージック
ファンクラブ運営	株式会社 ロム・シェアリング	CM制作	株式会社 アベック
ファンクラブ運営	株式会社 ETB RIGHTS	CDストア	タワーレコード株式会社



### 3. 当年度の予算執行の概要

#### (1) 教育の向上

各学科が、育成する人物像をより明確にし、カリキュラム、科目、教員を見直し、外部から見ても分かりやすく、魅力ある学科内容の構築を推進した。

- ①就職・アーティスト活動を見据えた社会人教育  
卒業後の就職・アーティスト活動を見据え、専門教育の他にも社会に求められる教育を行い、就職率の向上を図った。
- ②特別講師による最先端教育  
音楽・パフォーマンス・エンタテインメントプロデュースの各分野でオピニオンリーダーとして名高い方を特別講師として委嘱し、授業、レッスン、特別講座を実施して、最先端の知識、スキル、情報の習得を図った。
- ③優秀者指導の実施  
各学科の優秀者に対して指導を行い、オーディション合格・デビューの促進を図った。
- ④教育成果の発表・発信  
学科、学生の教育成果を公演、演奏会、イベント、イベント制作、メディア制作等にて学外、学内に広く発表、発信した。全学科の年間合計イベント数は 65 本。発表、発信で得た評価を更なる教育の質の改善に反映させている。
- ⑤デビューセンターを活用したメジャーデビュープロデュース  
本学の教育組織であるデビューセンターを活用して学内オーディションの実施と優秀者のメジャーデビュープロデュースを行った。
  - ・「S-1」オーディションを1回実施した。
  - ・グランプリ受賞者は現在、デビューに向けて音楽事務所と契約を行った。
- ⑥学科独自の業界オーディション実施  
オーディションに向けた対策講座の開催、模擬オーディションの開催から、学生のみを対象とした学科独自の業界オーディションを、業界から審査員を招聘して実施した。
- ⑦地域、企業と提携した演奏会・発表会  
地域・企業と提携した演奏会・発表会を実施した。
  - ア. 文京区シビックコンサート
  - イ. 文京朝顔・ほおずき市運営協力・演奏
  - ウ. 本郷防火の集い参画
  - エ. 湯島天神梅祭り出演
  - オ. 依頼演奏会等 2件

#### (2) 学生支援

- ①奨学金  
特待入学奨学生、AO入学奨学生、ユニーク入学奨学生、社会人入学奨学生、留学生入学奨学生、同窓会紹介入学奨学生、特待進級奨学生、勉学奨励進級奨学生
- ②クラス単位での研究、懇親のためのクラス運営費
- ③資料室整備、ナクソスミュージックライブラリー運営費
- ④キャリアセンターの社会資格・就業支援プログラム講座等の運営費
- ⑤国際交流センター運営（留学生のフォロー）
- ⑥企業合同説明会を開催し、早い時期の就職の意識づけ、就職活動につなげた。

#### (3) 教育環境の整備・充実

- ①施設
  - ア. LED交換工事
  - イ. 消防設備更新
- ②教育機器
  - ア. 基幹システム（学務系）更新
  - イ. PC教室：PC及びソフト更新
- ③ネットワークシステムの維持、整備

サーバホスティング、インターネットサービス、サーバ保守、基幹ネットワーク保守、LAN運用保守、教室PCメンテナンス、コンピュータウィルス対策、教職員PC更新、ソフトウェアライセンス契約 他

④管理維持

電気、水道、ガス、施設保守、清掃委託、運搬、教育用・事務用消耗品 他

(4) 広報・学生募集

## IV 財務の状況

### 1. 決算の概要

#### (1) 資金収支計算書

資金収支計算書は、当該会計年度の教育研究活動およびその活動に付随する、すべての収入・支出の内容ならびに当該会計年度における支払資金の収入・支出の顛末を明らかにするものです。

企業会計でいう「キャッシュ・フロー計算書」に当たりますが、当該年度の活動のすべてを明らかにするため、期末未収入金、期末未払金、前期末前受金及び前期末前払金の4つの調整勘定を用いて調整計算を行っています。

[収入の部]

科 目	内 容
学生生徒等納付金収入	入学金、授業料、教育充実費 など
手数料収入	入学検定料、試験料、証明手数料 など
寄付金収入	金銭その他の資産を寄贈者から贈与されたもので、補助金収入にならないもの
補助金収入	国または地方公共団体からの助成金
資産売却収入	固定資産の売却収入
付随事業・収益事業収入	教材収入、講習会収入、受託事業収入 など
受取利息・配当金収入	預貯金の利息、証券投資信託の収益の分配金及び株式の配当金
雑収入	施設等の使用料、退職金財団交付金、過年度修正収入 など
前受金収入	翌年度入学生の授業料など、翌年度の収入となるもの
その他の収入	前期の未収入金収入、預り金、仮受金 など
資金収入調整勘定	期末未収入金（当期活動の未収分）、前期末前受金（当期活動の前期入金分）

主な科目は、学生生徒等納付金収入 4,659,792 千円、日本私立学校振興・共済事業団等による国庫補助金収入 250,027 千円です。

[支出の部]

科 目	内 容
人件費支出	専任教職員、非常勤教員等に支給する給与・賞与、アルバイト料、退職金 など
教育研究経費支出	学生生徒等の教育指導に係る経費、教員の研究活動に係る経費
管理経費支出	教育研究経費以外の経費
借入金等利息・返済支出	日本私立大学振興・共済事業団、市中銀行からの借入金に対する利息及び返済額
施設関係支出	土地、建物（電気・給排水・空調等の附属設備含む）、構築物、建設仮勘定 など
設備関係支出	機器備品、図書、車両、ソフトウェア など
資産運用支出	有価証券の購入支出、特定資産への繰入支出
その他の支出	前期の未払金支払、前払金 など
資金支出調整勘定	期末未払金（当期活動の未払分）、前期末前払金（当期活動の前期支払分）

主な科目は、人件費支出 2,539,164 千円、教育研究経費支出 1,280,249 千円、管理経費支出（教育研究の間接的な経費または教育研究活動に直接関係しない経費） 634,199 千円です。

## 資金収支計算書

平成30年4月1日から  
平成31年3月31日まで

(単位：円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	4,615,000,000	4,659,792,131	△44,792,131
手数料収入	41,600,000	47,381,810	△5,781,810
寄付金収入	66,400,000	72,655,115	△6,255,115
補助金収入	210,800,000	257,255,708	△46,455,708
国庫補助金収入	200,600,000	250,027,000	△49,427,000
東京都私学財団補助金収入	9,630,000	6,622,000	3,008,000
東京都補助金収入	370,000	374,708	△4,708
埼玉県補助金収入	200,000	232,000	△32,000
資産売却収入	200,000,000	200,000,000	0
付随事業・収益事業収入	1,000,000	2,139,766	△1,139,766
受取利息・配当金収入	6,000,000	15,012,736	△9,012,736
雑収入	100,500,000	103,941,108	△3,441,108
前受金収入	2,440,000,000	3,494,529,972	△1,054,529,972
その他の収入	181,200,000	192,861,672	△11,661,672
資金収入調整勘定	△2,966,541,439	△2,922,727,435	△43,814,004
前年度繰越支払資金	4,214,746,670	4,214,746,670	
収入の部合計	9,110,705,231	10,337,589,253	△1,226,884,022

(単位：円)

支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	2,578,500,000	2,539,163,767	39,336,233
教育研究経費支出	1,263,500,000	1,280,249,309	△16,749,309
管理経費支出	702,000,000	634,199,493	67,800,507
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	200,000,000	200,000,000	0
施設関係支出	183,000,000	189,392,000	△6,392,000
設備関係支出	71,000,000	64,367,458	6,632,542
資産運用支出	236,000,000	235,026,758	973,242
その他の支出	331,577,702	333,611,223	△2,033,521
資金支出調整勘定	△359,390,347	△294,636,159	△64,754,188
翌年度繰越支払資金	3,904,517,876	5,156,215,404	△1,251,697,528
支出の部合計	9,110,705,231	10,337,589,253	△1,226,884,022

## (2) 活動区分資金収支計算書

資金収支計算書の内容を「教育活動」「施設整備等活動」「その他の活動」の3つに区分して資金の流れを表しています。

(単位：円)

科 目		当 年 度
教育活動による資金収支	教育活動資金収入計	5,133,026,759
	教育活動資金支出計	4,453,612,569
	差引	679,414,190
	調整勘定等	673,545,331
	教育活動資金収支差額	1,352,959,521
施設整備等活動による資金収支	施設整備等活動資金収入計	210,138,879
	施設整備等活動資金支出計	418,759,458
	差引	△208,620,579
	調整勘定等	△15,477,408
	施設整備等活動資金収支差額	△224,097,987
小計（教育活動資金収支差額＋施設整備等活動資金収支差額）		1,128,861,534
その他の活動による資金収支	その他の活動資金収入計	92,651,879
	その他の活動資金支出計	270,026,758
	差引	△177,374,879
	調整勘定等	△10,017,921
	その他の活動資金収支差額	△187,392,800
支払資金の増減額（小計＋その他の活動資金収支差額）		941,468,734
前年度繰越支払資金		4,214,746,670
翌年度繰越支払資金		5,156,215,404

## (3) 事業活動収支計算書

教育活動収支、教育活動外収支、特別収支と3つの活動ごとに収支のバランスを示し、経営状態を明らかにしたものです。

企業会計でいう「損益計算書」に当たり、資金の動きを伴わない「現物寄付」、「減価償却額」、「退職給与引当金繰入額」などを加えて収支計算を行います。資産や負債となるものは含まれません。

事業活動収入（収益）と事業活動支出（費用）の差額が、「損益計算書」の当期利益（損失）に当たり、「基本金組入前当年度収支差額」といいます。

企業会計と学校会計でもっとも異なる点は、「基本金」という概念です。学校法人は、基本金組入後の収支均衡を求められています。学校法人が教育研究活動を行なっていくためには、校地・校舎・機器備品・図書などの資産を持ち永続的に維持する必要があり、当該年度に資産の取得に充てた金額を組み入れる仕組みを第1号基本金といいます。他に将来計画のために組み入れる第2号基本金、運用果実を特定の事業目的に使用する第3号基本金、運営に必要な運転資金として計上する第4号基本金（文部科学大臣の定める額）があり、その額を控除したものを、当年度収支差額といいます。

### 事業活動収入

学校法人の負債とならない収入で、当年度の合計額は、5,301,082千円でした。

### 事業活動支出

学校法人が消費する費用の金額をいい、当年度の合計額は、5,133,117千円でした。

### 基本金

基本金とは、学校が諸活動を行うために必要な資産を継続的に保持するためのものです。

当年度の組入額は421,228千円でした。

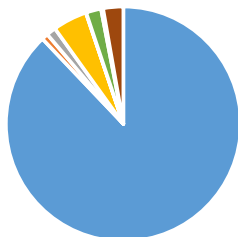
# 事業活動収支計算書

平成30年4月1日から  
平成31年3月31日まで

(単位：円)

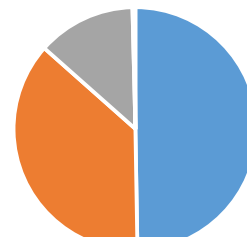
	科 目	予 算	決 算	差 異
教育活動収支	事業活動収入の部			
	学生生徒等納付金	4,615,000,000	4,659,792,131	△44,792,131
	手数料	41,600,000	47,381,810	△5,781,810
	寄付金	62,883,121	69,138,236	△6,255,115
	経常費等補助金	201,170,000	250,633,708	△49,463,708
	国庫補助金	200,600,000	250,027,000	△49,427,000
	東京都補助金	370,000	374,708	△4,708
	埼玉県補助金	200,000	232,000	△32,000
	付随事業収入	1,000,000	2,139,766	△1,139,766
	雑収入	100,500,000	110,181,108	△9,681,108
	教育活動収入計	5,022,153,121	5,139,266,759	△117,133,638
	事業活動支出の部			
	人件費	2,646,500,000	2,552,820,646	93,679,354
	教育研究経費	1,976,500,000	1,890,023,680	86,476,320
管理経費	744,500,000	670,377,462	74,122,538	
徴収不能額等	13,000,000	13,866,580	△866,580	
教育活動支出計	5,380,500,000	5,127,088,368	253,411,632	
教育活動収支差額	△358,346,879	12,178,391	△370,525,270	
教育活動外収支	科 目			
	事業活動収入の部			
	受取利息・配当金	6,000,000	15,012,736	△9,012,736
	その他の教育活動外収入	0	0	0
	教育活動外収入計	6,000,000	15,012,736	△9,012,736
	事業活動支出の部			
	借入金等利息	0	0	0
	その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計	0	0	0	
教育活動外収支差額	6,000,000	15,012,736	△9,012,736	
経常収支差額	△352,346,879	27,191,127	△379,538,006	
特別収支	科 目			
	事業活動収入の部			
	資産売却差額	128,892,600	128,892,600	0
	その他の特別収入	19,946,879	17,909,967	2,036,912
	特別収入計	148,839,479	146,802,567	2,036,912
	事業活動支出の部			
	資産処分差額	6,028,839	6,028,840	△1
	その他の特別支出	0	0	0
	特別支出計	6,028,839	6,028,840	△1
	特別収支差額	142,810,640	140,773,727	2,036,913
	基本金組入前当年度収支差額	△209,536,239	167,964,854	△377,501,093
	基本金組入額合計	△305,000,000	△421,228,333	116,228,333
	当年度収支差額	△514,536,239	△253,263,479	△261,272,760
	前年度繰越収支差額	△5,884,806,907	△5,884,806,907	0
基本金取崩額	0	173,056,476	△173,056,476	
翌年度繰越収支差額	△6,399,343,146	△5,965,013,910	△434,329,236	
(参考)				
事業活動収入計	5,176,992,600	5,301,082,062	△124,089,462	
事業活動支出計	5,386,528,839	5,133,117,208	253,411,631	

事業活動収入



- 学生生徒等納付金87.9%
- 手数料0.9%
- 寄付金1.3%
- 経常費等補助金4.7%
- 付随事業収入
- 雑収入2.1%
- 受取利息・配当金0.3%
- その他の収入2.8%

事業活動支出



- 人件費49.7%
- 教育研究経費36.8%
- 管理経費13.1%
- 徴収不能額等0.3%
- 借入金等利息
- 資産処分差額0.1%

(4) 貸借対照表

貸借対照表は、年度末における財政状態を表すものです。

ほぼ企業会計での「貸借対照表」と役割は同じですが、資本金の代わりに学校法人特有の「基本金」が表示されます。当年度末における財政状態は資産 31,310,010 千円、負債 4,381,795 千円となりました。

貸借対照表

平成 31 年 3 月 31 日

(単位：円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	26,065,785,114	26,350,680,929	△284,895,815
有形固定資産	24,076,949,615	24,543,604,359	△466,654,744
土 地	9,794,789,983	9,840,897,383	△46,107,400
建 物	13,010,939,363	13,275,635,020	△264,695,657
その他の有形固定資産	1,271,220,269	1,427,071,956	△155,851,687
特定資産	1,005,955,549	827,298,670	178,656,879
その他の固定資産	982,879,950	979,777,900	3,102,050
流動資産	5,244,224,444	4,362,384,344	881,840,100
現金預金	5,156,215,404	4,214,746,670	941,468,734
その他の流動資産	88,009,040	147,637,674	△59,628,634
資産の部合計	31,310,009,558	30,713,065,273	596,944,285
負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債	538,005,549	524,348,670	13,656,879
退職給与引当金	538,005,549	524,348,670	13,656,879
流動負債	3,843,789,740	3,428,467,188	415,322,552
短期借入金	0	200,000,000	△200,000,000
その他の流動負債	3,843,789,740	3,228,467,188	615,322,552
負債の部合計	4,381,795,289	3,952,815,858	428,979,431
純 資 産 の 部			
基 本 金	32,893,228,179	32,645,056,322	248,171,857
第 1 号基本金	32,505,228,179	32,224,056,322	281,171,857
第 4 号基本金	388,000,000	421,000,000	△33,000,000
繰越収支差額	△5,965,013,910	△5,884,806,907	△80,207,003
翌年度繰越収支差額	△5,965,013,910	△5,884,806,907	△80,207,003
純資産の部合計	26,928,214,269	26,760,249,415	167,964,854
負債及び純資産の部合計	31,310,009,558	30,713,065,273	596,944,285

## (5) 財産目録

## 財 産 目 録

(平成31年3月31日現在)

I 資産総額	31,053,884,554 円
内 基本財産	24,076,949,615 円
運用財産	6,976,934,939 円
II 負債総額	4,382,196,114 円
III 正味財産	26,671,688,440 円

区 分	金 額
[資産額]	
1. 基本財産	
土 地	139,333.24 m <sup>2</sup> 9,794,789,983 円
建 物	55,451.72 m <sup>2</sup> 13,010,939,363 円
構 築 物	83 点 124,027,903 円
図 書	216,592 点 771,123,653 円
教具・校具・備品	3,971 点 375,811,429 円
車 両	5 台 257,284 円
計	24,076,949,615 円
2. 運用財産	
現金預金	5,471,561,823 円
特定資産	1,005,955,549 円
未収入金	61,584,214 円
前 払 金	26,424,826 円
販売用品	15,150 円
電話加入権	2,774,245 円
保 証 金	3,000,000 円
敷 金	5,100,000 円
有価証券	400,504,000 円
預 託 金	15,130 円
ソフトウェア	2 円
計	6,976,934,939 円
資 産 総 額	31,053,884,554 円
[負債額]	
1. 固定負債	
退職給与引当金	538,005,549 円
計	538,005,549 円
2. 流動負債	
未 払 金	265,646,637 円
前 受 金	3,494,529,972 円
預 り 金	84,013,956 円
計	3,844,190,565 円
負 債 総 額	4,382,196,114 円
[差引正味財産]	26,671,688,440 円




(6) 監査報告書

監 査 報 告 書

学校法人 尚 美 学 園  
理 事 会 御 中  
評 議 員 会 御 中

令和 元年 5 月 9 日

学校法人 尚 美 学 園

監 事 竹田剛志 

監 事 國友孝信 

私たちは、学校法人尚美学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同学園の平成30年度（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）における財産目録及び計算書類（貸借対照表、資金収支計算書及び事業活動収支計算書及び収益事業に係る貸借対照表、損益計算書）及び理事の業務執行状況について監査を行いました。

監査の結果、私たちは上記の計算書類は学校法人会計基準（文部省令第18号）に準拠しており、学校法人尚美学園の平成31年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する会計年度の経営状況を適正に表示しているものと認めました。また、理事の業務執行状況に関する不正の行為または法令もしくは寄附行為に違反する事実のないことを確認いたしました。